

講師紹介

近江 哲也（おおみ てつや） 合同会社 共有価値計画 代表社員・共有価値プランナー



<専門領域>

農商工連携・6次産業化・資源循環型地域産業振興、再生可能エネルギー・自律分散型インフラ構築、まちづくり・エリアマネジメント・地域コミュニティ、公共空間活用・都市緑化・生物多様性保全、情報通信・IoT・MaaS・Society 5.0、防災コミュニティ、CSV・SDGs 対応型の企業戦略・ESG・社会責任投資、マーケティング・ブランディング・PR戦略立案 など

<プロフィール・職歴等>

- 1970年千葉県市原市出身(出生地は千葉市大森町)。
東京工業大学大学院社会理工学研究科社会工学専攻修了工学修士、帝京技術科学大学大学院情報学研究科情報学専攻修了情報学修士
- 1997年より、赤池学氏らとユニバーサルデザイン総合研究所発足に携わり、日本初のトレーサビリティシステムであった、三重県の安心安全の地域産品情報公開システム「イーコードエス」に開発者として参画。登録のお願いのため三重県全域を行脚し、有機農家との出会いから一次発酵の堆肥が湯気を出すほど熱いことを知る。また、商店、流通業者、食品メーカー、加工機械製造業者等のモノづくりへの想いに触れ、地域に根差した産業振興のプランニングをライフワークと定める。
- 2015年12月より、合同会社共有価値計画を発足し、社会課題解決とともに事業性も確保できる、マーケティング・ブランディング活動と一体化した、共有価値創発型の（Creating Shared Value）技術開発や商品戦略の事業提案を行っている。都市、地域に関わらず、自ら計画できる事業体を形成し、持続可能性を生み出す、人的資源開発に重きを置いた計画策定支援とコンサルティングを行っている。
- 2016年度 弘前市「りんご産業イノベーション戦略策定業務」（CSV開発機構）事務局、ファシリテーターとして参画。
- 2017年度 農水省「地産地消等優良活動表彰事業」（CSV開発機構・JC総研）事務局および地方セミナーの企画運営に携わる。
- 2018年度 総務省委託事業 高津川流域（益田市・津和野町・吉賀町）都市交流促進プロジェクト（CSV開発機構）にファシリテーターとして参画。
- 2017年度～ エネルギー構造高度化・技術開発事業プラットフォーム運営支援業務（JEKI・情連推）に専門家として携わり、地域創生に活用可能な、資源循環型の6次産業づくり、再生可能エネルギーの活用の提案支援を行っている。
- 2020年度 コロナに負けるな！農家さん応援企画「食育ソムリエ・バーチャルまるしえ」制作 Facebook、Youtube等配信（JCA）
- オンラインイベント 国産有機農産物バリューチェーン構築推進事業「100%有機～あなたとわたしのコウサテン～」配信 制作（農水省・マキコム・情連推）
- 2021～2022年度 雲南市内産直店舗販売戦略等作成業務 調査受託（JCA/雲南市・農水省）



OTEMACHI CAFE

